

香川県事業者の未来への投資を応援する総合補助金 活用事例 原稿様式

従来からの事業分野	⑥製造業	目的	売上増
事業名	大型倉庫店からの受注増に対応可能な生産体制の構築		
事業概要	急成長している大型倉庫店からの注文増に対応するため、新たな設備導入を行うことで生産量を大幅にアップさせ売上増につなげるとともに、同時に生産性向上・固定費削減を図るもの。		
写真①		写真②	
既存事業の内容	1937年に薬の小売業として創業したが、1973年からは医薬品の製造販売を、1995年からは食品事業を開始。現在は食品事業を主力とし、素材の栄養に着目しながら、添加物を使用しないなど健康に配慮した商品づくりを行っている。		
取組内容	<p>2022年12月より、全国展開する大型倉庫店において、パンに塗るきな粉（同店舗専用サイズ）の販売を開始。2023年7月に全国ネットの番組で同商品が紹介されたことをきっかけに取扱店舗の拡大が決定する中、新たに、粉ふるい機、ピストン式充填機を導入することにより、大幅な受注増に対応可能な生産体制を構築する。</p> <p>①粉体原料のふるい通し作業：手作業 → 粉ふるい機 による自動化 ②充填・計量の工程：ギア式充填機 → ピストン式充填機 による生産効率の向上</p>		
補助事業の効果・成果	①粉体原料のふるい通し作業においては、粉ふるい機の導入により、作業人員は現行の1/2、作業時間は1/4に効率化でき、また、②充填・計量の工程においては、ピストン式充填機の導入により充填速度が現行の2倍となった。今回の設備導入により安定した生産が可能となり、1日あたりの生産量が大幅にアップしたことで長期的な売上増が見込めるとともに、生産ライン増強のための新たな雇用も生まれている。		
参考となるポイント等	健康面に配慮した新製品の売上が好調であり、新たな設備導入により急増する受注に対応可能な生産体制を構築するとともに、生産性の向上も目指しており、事業の継続性も期待できる事業内容であることから、他の事業者にも参考になると考える。		